

## Chromebook を活用した夏休みの思い出紹介と発表練習の工夫 (NEW HORIZON English Course 1 Unit5 A Japanese Summer Festival)

①話・発

②個・表

③タブ

③デジ教

④Google スライド

### 【ここがポイント！】

#### ①「写真や動画の活用」

夏休みに体験したことを写真や動画で撮影し、Google ドライブに保存する。それを Google スライドに貼り付けて紹介できるようにする。自分の体験を写真や動画で紹介することで意欲も高まり、学校外での体験を共有することができる。

#### ②「発表練習の工夫」

相手に伝わるように話しているかを確認するために「スピーカーノートを音声入力」機能を使う。まずは教科書の本文を音読し、音声入力された英語と比較する。正しく入力されていない場合はどう改善すればいいかを考えながら繰り返し練習する。次に、作成した夏休みの思い出スライド（写真と動画のみ）を見ながら話して音声入力をする。交流後はスライドに紹介動画も挿入して指導者に提出する。

### 【実践の目標】

夏休みの思い出を写真や動画を使ったスライドでまとめ、相手がわかりやすいように、見せ方や話し方を工夫して紹介することができる。

### 【実際の場面】

#### 1. 夏休みに体験したことを写真や動画で撮る。

教科書本文を参考に、どこに行ったのか、何が楽しかったのか、何を食べたのか、その体験はどうだったのか（楽しかった、おいしかったなど）を紹介できるようにイメージをもった。

#### 2. マインドマップを作成する。

自分の夏休みの思い出で一番伝えたい話題をキーワードで1つ選び、マインドマップを作成した。

Summer Vacation Report

📷🎥 my summer vacation 🎥📷

#### 3. 夏休みの思い出を紹介するスライドを作成する。

自分が撮った写真や動画を Google スライドに貼り付けた。写真の順番やデザインも考えた。

#### 4. スライドとマインドマップを見ながら話す練習をする。

「スピーカーノートを音声入力」機能を使って、スライドを見ながら話す自分の英語をチェックした。相手にどう伝わるのかを意識することができた。

#### 5. ペアで紹介し合い、改善する。

スライドを見せながら紹介し合い、よかったところや改善点を話し合った。もらったアドバイスや気づいたことをふまえて修正した。

#### 6. 全体で交流し、ALTに紹介した後、振り返る。

前回とは違うペアやALTに自分の夏休みの思い出を紹介したり友だちの発表を聞いて感想や質問を伝えたりした。

#### 7. 評価を行う。

後日、教師用フォルダに提出されたスライド（紹介動画入り）について指導者が評価を行った。

### 【成果と課題】

#### 【成果】

- Chromebook 以外の端末で撮影した写真や動画も使用したことで、生徒の日常生活の様々な場面について話すことができた。ICT機器の操作技術も向上した。
- 「音声入力機能」を活用したことにより、自分が話している英語がどう聞こえているのかを生徒が意識するようになった。また、書くことは苦手でも話すことができる生徒には、自分の話した英語が正しい文字で表示されることで、活動への意欲を高めたり自信をもたせたりすることができた。

#### 【課題】

- 音声入力機能や動画挿入などICT機器の操作に時間がかかる生徒がいる。慣れていくためにも様々な教科や学校生活で活用する場も設ける必要がある。

### 三原市立久井中学校

